

令和元年度の決算が、監査委員の審査を経て、9月定例議会で認定されましたので、概要をお知らせします。詳細は、追って町ホームページにも掲載します。

一般会計の歳入総額は76億263万3千円、歳出総額は74億3,451万8千円で、歳入歳出差引額は1億6,811万5千円です（千円未満の端数は項目ごとに調整しているため、合計・差引が一致しない場合があります）。

令和元年度 決算報告

一般会計

歳入 76億263万3千円

26億1,261万1千円 34.4%	町税
町民税、固定資産税、軽自動車税など	
14億5,379万円 19.2%	国庫支出金
特定の事業に対して国が支出するお金	
11億3,299万6千円 14.9%	地方交付税
地方公共団体の収支不足や不均衡を是正するために国から交付されるお金	
6億6,148万2千円 8.7%	県支出金
特定の事業に対して県が支出するお金	
5億9,810万円 7.9%	町債
借入金	
3億4,947万1千円 4.6%	地方消費税交付金
消費税の一部が国から交付されるもの	
7億9,418万3千円 10.3%	その他
繰入金、各種交付金、地方譲与税、保育料、施設使用料など	

歳出 74億3,451万8千円

29億1,099万4千円 39.1%	民生費
障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、福祉医療などに使われるお金	
8億9,788万3千円 12.0%	教育費
小・中学校の費用のほか、文化・体育施設の施設管理などに使われるお金	
8億6,629万1千円 11.7%	総務費
戸籍、交通安全、選挙、統計、徴税、職員給与などに使われるお金	
6億5,193万4千円 8.8%	土木費
道路、橋りょう、公園などの整備・維持補修などに使われるお金	
6億3,837万7千円 8.6%	衛生費
検診、予防接種などの保健費用のほか、ごみ・し尿処理などに使われるお金	
4億8,163万3千円 6.5%	公債費
借入金の返済に使われるお金	
9億8,740万8千円 13.3%	その他
消防費、農林水産業費、議会費、商工費など	

1カ月あたりの町の家計簿

～1年間の収入を500万円として、令和元年度の一般会計決算を家計簿にした場合～



収入		支出	
現金収入合計	365,744円	生活費合計	256,933円
町税	給料(基本給) 143,186円	食費	36,752円
地方交付税、地方譲与税など	給料(諸手当) 92,378円	医療費	100,537円
諸収入、使用料・手数料など	パート収入 13,535円	光熱水費などの雑費	86,831円
国・県支出金	祖父母からの仕送り 115,929円	車などの修理代	1,086円
特別会計からの繰入金	子どもからの生活費 207円	教育費	31,727円
財産収入・寄付金	貯金利子・寄付金など 509円	子どもへの仕送り	46,786円
町債	ローン(借入金) 32,779円	ローンの返済	26,396円
基金からの繰入金	貯金の取崩し 10,490円	家や庭の建築・改修	74,486円
前年度からの繰越金	繰越金 7,654円	貸付など	1,918円
		貯金	934円
収入合計	416,667円	支出合計	407,453円
		財布残金(収入-支出)	9,214円

貯金残高(年単位) 1,551,765円

ローン残高(年単位) 3,040,127円

※ 100円未満の端数は調整しています。

特別会計

会計名	歳入	歳出
学校給食事業	1億 912万5千円	1億 833万 円
公共下水道事業	4億3,148万6千円	4億3,005万7千円
国民健康保険事業	19億 73万9千円	18億9,732万9千円
農業集落排水事業	1億7,714万6千円	1億7,704万6千円
住宅新築資金等貸付事業	225万5千円	225万5千円
介護保険事業	13億9,067万7千円	13億6,221万7千円
後期高齢者医療事業	2億 579万8千円	2億 13万7千円

水道事業会計

◆**収益的収支** ※水道会計の営業活動による収入（水道料金・加入金など）と支出です。

収入 4億2,406万3千円

支出 3億9,151万1千円

◆**資本的収支** ※施設の拡張・整備などに使うお金と、その財源や借入金の返済金です。

収入 1億 800万9千円

支出 2億9,966万1千円

◆**資産、負債および資本**

資産	固定資産	負債	企業債	9億9,736万 円
	37億6,720万4千円	その他	12億 381万6千円	
負債	流動資産	資本	自己資本	10億6,595万2千円
	3億 268万8千円	その他	8億 276万4千円	

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1億9,165万2千円は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額1,232万1千円、過年度分損益勘定留保資金1億7,933万1千円で補てんしました。

町債（借入金）の状況

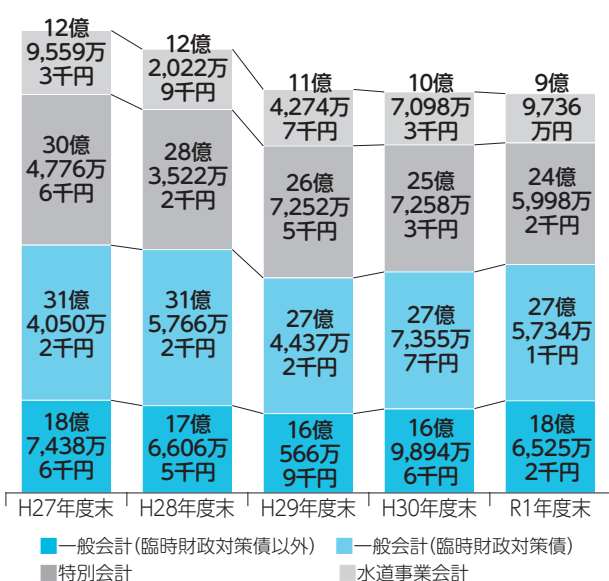
◆**町債（借入金）残高：80億7,993万5千円**

●対前年比：△8,537万8千円、△1.0%

♣1人あたり：37万2千円（うち一般会計：21万3千円）

♣1世帯あたり：98万1千円（うち一般会計：56万1千円）

◆**町債の元金残高の推移**



臨時財政対策債：地方交付税が財源不足により満額交付されないため、国の財源不足を補うために自治体で借り入れる借入金

町有財産の状況

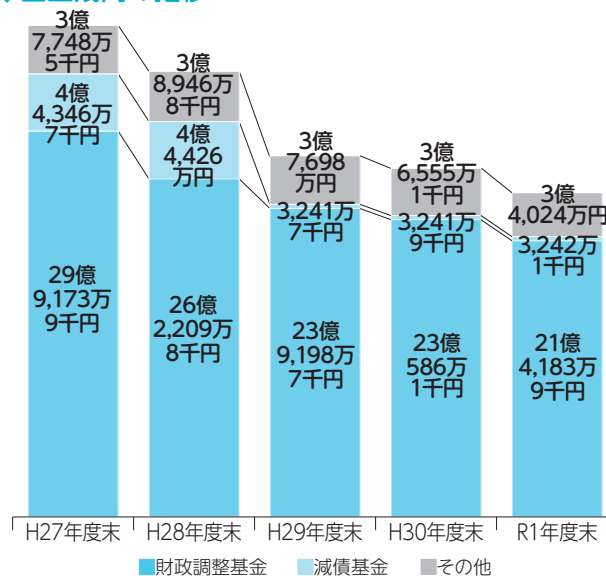
◆**基金（積立金）残高：25億1,450万円**

●対前年比：△2億8,688万4千円、△10.2%

♣1人あたり：11万6千円

♣1世帯あたり：30万5千円

◆**基金残高の推移**



財政調整基金：財源の調整のための積立金

減債基金：町債（借入金）返済のための積立金

その他：湯水対策施設維持管理基金、教育文化振興基金など、特定の用途のある基金（特別会計含む）

※人口：21,706人 世帯数：8,239世帯（令和2年3月31日現在）

健全化判断比率・資金不足比率

令和元年度決算を基に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」の規定による健全化判断比率と資金不足比率を算定しました。町は、いずれの指標も早期健全化が求められる基準を下回っています。

◆健全化判断比率

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
町の指標	赤字額なし		8.7%	—
早期健全化基準※	15.00%	20.00%	25.0%	350.0%
財政再生基準※	20.00%	30.00%	35.0%	—

■用語解説

実質赤字比率：一般会計と一部の特別会計を合わせた赤字の割合

連結実質赤字比率：すべての会計を合わせた赤字の割合

実質公債費比率：公債費(借入金の返済額)とこれに準ずる経費の割合

将来負担比率：企業会計、出資法人も含めた将来の支出予定額の割合

資金不足比率：事業規模から見た各公営企業の資金不足の割合

◆資金不足比率

区分	水道事業会計	公共下水道事業特別会計	農業集落排水事業特別会計
町の指標	資金不足額なし		
経営健全化基準※	20.0%	20.0%	20.0%

※基準を超えた場合は、財政健全化や財政再生の手続きに入らなければなりません。

令和元年度に実施した主な事業

支え合う健康と福祉のまちづくり

プレミアム商品券事業※	1,546万8千円	駒寄第3学童クラブの駐車場用地取得	1,802万3千円
障害者自立支援事業の実施	2億9,695万6千円	予防接種の実施	6,841万5千円
障害児支援事業の実施	1億 460万4千円	★子どもの発達支援	122万9千円
医療費の無料化(子ども・障害者など)	2億 245万1千円	妊婦健診の実施	2,113万 円
児童手当の支給	3億9,914万 円	★不妊・不育治療費の助成	447万3千円
保育所や認定こども園などへの給付や助成	9億7,728万9千円	がん検診などの実施	3,987万8千円
★第3保育園の園舎新築助成	2億6,105万7千円	よしおか健康No.1プロジェクト	335万3千円

心豊かな教育と文化のまちづくり

明治小学校の給水管更新(設計)	192万5千円	★友好都市北海道大樹町との子ども交流事業	352万6千円
学校給食食材費の助成	500万 円	文化センターの長寿命化計画策定	415万1千円
★学校給食保護者負担金の助成	1,954万3千円	旧文化財事務所の撤去および仮設駐車場の整備	1,260万4千円
駒寄小学校体育館の改築(令和2年度への繰越あり)	1億 199万2千円	社会体育施設の長寿命化計画策定	424万6千円
吉岡中学校校舎の増築	1億9,830万6千円	文化センターの自主事業(寄席など)	85万8千円
		★文化財を資源とした交流エリア形成プロジェクト	1,270万5千円

活力ある産業と雇用のまちづくり

プレミアム商品券事業(再掲)	1,546万8千円	林道栗籠井堤線新設事業	3,655万9千円
★地域特産品生産体制構築事業	684万2千円	住宅リフォーム資金の助成	245万6千円
老朽化した農業用水路の更新	847万4千円	吉岡町の観光PR	297万7千円

魅力的な自然と環境のまちづくり

地球温暖化対策実行計画の策定	165万 円	一般ごみの収集	4,254万8千円
住宅用太陽光発電システムの設置助成	404万5千円	資源ごみ回収の助成	371万7千円
公共下水道・農業集落排水区域外の浄化槽設置助成	451万 円		

住みよい安全で便利なまちづくり

★相乗り推奨タクシーの運賃助成	50万9千円	都市計画決定および変更	814万2千円
★高校生などの通学支援	110万4千円	城山みはらし公園整備事業	6,143万2千円
★防犯カメラの設置	162万2千円	駒寄スマートICの大型車対応	1億3,520万3千円
放課後児童見守りパトロール	213万8千円	★自主防災組織の支援	6万 円
道路の維持補修費	6,301万8千円	★防災無線のデジタル化	1億5,088万2千円
道路の新設や拡幅などの改良費	4,211万8千円	全国瞬時警報システム(J-ALERT)自動起動機の更新	291万5千円
橋りょうの長寿命化	4,622万9千円		

町民と行政が協働するまちづくり

広報配布などの自治会委託	3,924万 円	ふるさと納税の推進	183万9千円
自治会活動の助成	864万3千円	選挙の実施	2,525万6千円
男女共同参画社会の推進	28万9千円	町営住宅の長寿命化計画策定	289万9千円

★は、吉岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

※「プレミアム商品券事業」は、「支え合う健康と福祉のまちづくり」・「活力ある産業と雇用のまちづくり」の2分野にまたがる事業です。